



神を仰ぎ、人に仕う

Chapel News

2017年5~6月 No.4

「安全は炎を越えて／Through the Fire to Safety」

ナチスのラーフェンスブリュック強制収容所から生き延び、後に著名な福音伝道師となったオランダ人のコーリー・テン・ブームという人がいました。彼女は、イエス様が十字架の死によって身代わりとして世の罪を背負ったゴルゴダの丘カルバリーを、ちょうど山火事のように人類の罪を焼き払った神の裁きの火が燃え尽きた場所であると述べていました。

この記述から、私は生まれ故郷の南オレゴンのことを思い出します。オレゴンには山と森林がたくさんあります。そして、毎年山火事が絶えません。特に、南部及び東オレゴンの夏は暑く、非常に乾燥しています。かつては、火の見やぐらが山に備えられ、落雷により突発する山火事をはじめ、森林公園の不注意なキャンパーによるもの、あるいは車から心なきドライバーが放り投げるタバコの吸殻による山火事を、監視したものでした。

事故による山火事を防ぐため、米国森林管理局が特別広告を考案しました。最初は米国が第二次世界大戦のキャンペーンに用いたディズニー映画の「バンビ」を使うはずでしたが、1944年に「スモキー・ベアー」という新しいキャラクターが作られました。そして、戦後1947年にスモキーベアーの動画とともにスローガンが選ばれ、それは“Only YOU can prevent forest fires!” 「山火事を防げるのは、君だ！」というものでした。スモキーベアーはその後50年間ポスターを通して人気者となり活躍しました。私のホームタウンでも、このポスターを夏によく見かけたものでした。

(https://en.wikipedia.org/wiki/Smokey_Bear)

又、もう一つ印象深く覚えていることがあります。それは、山火事に遭遇し、逃げ道を失ってしまった時の対処方法です。脱出するために、迫って来る火からより速く逃げることだけが方法ではなく、反対に火の方向へ行くのです。燃え尽きた場所を走り抜け火の向こう側、つまり、風上の方へ避難するのです。聖書は言っています。ローマの信徒への手紙 6:23 「罪が支払う報酬は死です。しかし、神の賜物は、わたしたちの主キリスト・イエスによる永遠の命なのです。」([新]p.282) 私たちの罪が支払う報酬の火は、十字架の上で完全に焼きつくされました。キリストの十字架へ向かって、火を通り走り抜けるのです。なぜなら、コーリー・テン・ブームが言うように、“その向こう側が、安全な場所なのです。”

信仰を通して受ける救いの福音のメッセージ、霊的平和、希望、そして永遠の命は、十字架のイエス様の犠牲を通して可能となり、2000年前の最初のイースターの日曜日

のイエス様の死からの復活によって成就し確実なものとされたのです。キリストの復活によって、キリストを信じるすべての人に永遠の希望が与えられます。実際、この希望が、私がクリスチャンとなった一つの理由です。私たちの人生にどんな苦難がやってくるかと、私たちは“生ける神”イエス・キリストにあり、いつも希望をもっています。

(人文学部チャプレン E. D. オズバーン)

2017年度年間聖句

わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むというこを。希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。

ローマの信徒への手紙 5章 3b~5節

5月月間聖句

兄弟愛をもって互いに愛し、尊敬をもって互いに相手を優れた者と思いなさい。

ローマの信徒への手紙 12章 10節

6月月間聖句

わたしは、あなたたちのために立てた計画をよく心に留めている、と主は言われる。それは平和の計画であって、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。

エレミヤ書 29章 11節

聖学院教会祈禱会

毎週木曜日 18時40分~19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。

どなたでも自由にご参加ください。

- ・6月1日(木) 創世記 25章 東野尚志牧師
- ・6月8日(木) 創世記 26章 柳田洋夫チャプレン

全学礼拝期間について

2017年度春学期の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。

春学期/4月11日(火)~7月21日(金)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
 ねがわくはみ名をあげさせたまえ
 み国をきたらせたまえ
 みこころの天になるごとく
 地にもなさせたまえ
 我らの日用の糧を今日も与えたまえ
 我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
 我らの罪をもゆるしたまえ
 我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



5月30日(火)

奨励者 小林 茂之
(日本文学化学科教授)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 二編 150 番 1、2 節
聖書 ガラテヤの信徒への手紙
3 章 8 節(新約 P.345)
祈禱
奨励 「異邦人の信仰」
祈禱
讃美歌 二編 150 番 3 節
主の祈り
後奏

5月31日(水)

奨励者 小池 茂子
(児童学科教授)
司会者 五十嵐 成見
奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 310 番 1、2 節
聖書 マタイによる福音書
25 章 14～29 節(新約 P.49)
祈禱
奨励 「タラントの警え」
祈禱
讃美歌 310 番 3 節
主の祈り
後奏

6月6日(火)

奨励者 竹井 潔
(政治経済学科准教授)
司会者 菊地 順
奏楽者 渡辺 善忠

◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 500 番 1、2 節
聖書 マタイによる福音書
13 章 12 節(新約 P.24)
祈禱
奨励 「豊かになる」
祈禱
讃美歌 500 番 3 節
主の祈り
後奏

6月7日(水)

— ペンテコステ韓国語礼拝 —
奨励者 ヤン・ヒメ
(大宮シオン・ルーテル教会牧師)
司会者 キム・ムンイル (115P)
奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 498 番 1、2 節
聖歌隊による讃美奉献
“来たれ聖霊よ”
聖書 使徒言行録
2 章 1～12 節(新約 P.214)
祈禱
奨励 「故郷の言葉」
祈禱
讃美歌 498 番 3 節
主の祈り
後奏

日本語
訳あり

6月1日(木)

奨励者 清水 均
(副学長・人文学部長)
司会者 菊地 順
奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 121 番 1、2 節
聖書 詩編
40 編 1～4 節(旧約 P.873)
祈禱
奨励 「主は新しい歌を
わたしの口に授け」
祈禱
讃美歌 121 番 3、4 節
主の祈り
後奏

6月2日(金)

奨励者 田村 綾子
(人間福祉学科教授)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 富岡 真奈

◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 二編 167 番 1、2、3 節
聖書 エレミヤ書
16 章 20 節、31 章 8 節
(旧約 P.1208、1234)
祈禱
奨励 「迷惑をかける人々」
祈禱
讃美歌 二編 167 番 4、5 節
主の祈り
後奏

6月8日(木)

奨励者 村上 純子
(こども心理学科教授)
司会者 五十嵐 成見
奏楽者 相川 徳孝

◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 291 番 1 節
聖書 イザヤ書
64 章 7 節(旧約 P.1166)
祈禱
奨励 「神様の御手の業」
祈禱
讃美歌 291 番 2 節
主の祈り
後奏

6月9日(金)

奨励者 村瀬 天出夫
(欧米文化学科特任講師)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 66 番 1、2 節
聖書 フィリピの信徒への手紙
2 章 6～9 節(新約 P.363)
祈禱
奨励 「下ってこられた方」
祈禱
讃美歌 66 番 3、4 節
主の祈り
後奏